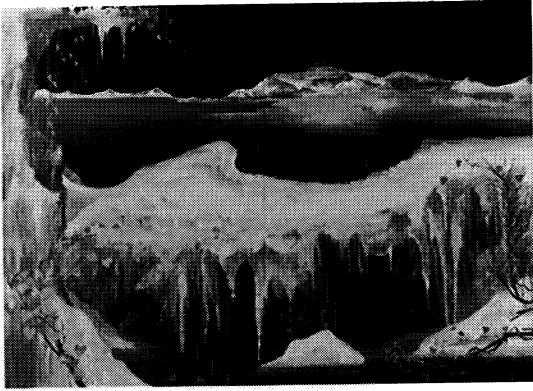


文化の窓

現代東北美術の状況展・II

会期 十月十七日(土)～十一月二十三日(月)
会場 県立美術館

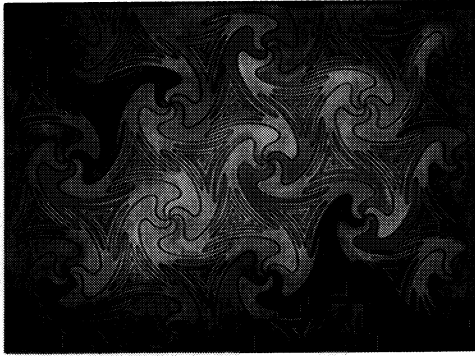
この展覧会は、今日の日本に生起する美術界の現況を、東北六県の出身、またはゆかりのある作家の作品によって紹介し、身近なところから現代美術を御鑑賞いただくために企画されました。今回は昭和五十九年の開館記念展に次ぐ二度目の開催となります。



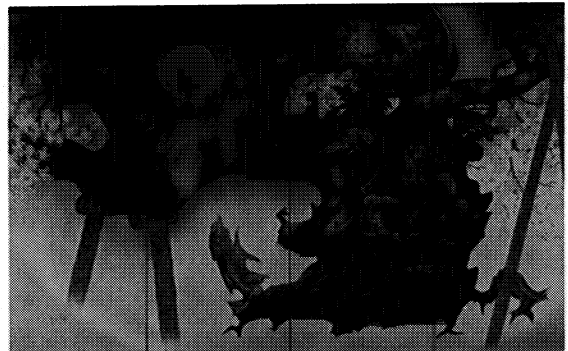
信太金昌「白と紅の風動」
紙本・著色 一九八四年

現代美術といえば、あるいは難解なものと思われる面もありますが、広くいえば、今日の私たちと同じ時代に生きる作家たちが、この時代ならではの課題や精神性の表現に真摯に取り組んだ結果として生み出されるもの全てがそれに当たります。

この展覧会には、日本画・洋画・版画・彫刻の四部門から、四十五作家、百十四点の作品が展示されますが、いづれも各作家の現在の関心が充分に表明されており、これらを御鑑賞いただくことで、今日の美術が(何を)どの



田口安男「ひとつ手うづみ」
キャンパス・テンペラ 1986年



工藤甲人「相」紙本・著色 1984年

ように)表現しようとしているかが充分な手ごたえをもって実感されるでしょう。

観覧料

一般・大学生…六〇〇円(五〇〇)
高 校 生…四五〇円(三五〇)
小・中学生…三〇〇円(二〇〇)
(一)内は二十名以上の団体料金

親と子の美術教室

受講生募集

一年賀状版画をつくる

内容

いろいろな版画の方法を使って年賀状をつくりまします。

日時

十一月二十三日(月)午前十時三十分～午後三時三十分

場所

県立美術館 実習室

講師

佐久間 敬氏(福島大学助教)

対象

小学生とその保護者。定員は十二組程度で、申込み多数の場合は抽選となります。

その他

材料費として一組八〇〇円程度と彫刻刀をご持参下さい。

※申込み・問合わせは県立美術館まで ☎〇二四五(三一)五五二一

公開シンポジウム

日時 十一月三日(火) 文化の日

午後一時三十分より

会場 県立美術館 講堂(無料)

テーマ 「制作を語る」

出席者

三木多聞(美術評論家)

工藤甲人(日本画)

田口安男(洋画)

工藤哲巳(彫刻)

峯田敏郎(彫刻)